

寒中お見舞い申し上げます

理事長 石井ツタ代

新春のお祝いに代えて、「皆様、コロナに負けず元気に冬を乗り越えましょう」と寒中激励を申し上げます。

昨年、コロナに振り回された1年でした。「緊急事態宣言」への対応、日常生活での感染予防対策、日々の生活が色々に変化しました。旅行や行事も中止や形を変えて行われました。皆さんが楽しみにされていた「新年会」も中止しました。「密を避ける」ということで、人との距離の取り方が難しくなり、マスクをして表情がわかりにくい状況でのコミュニケーションなど、これからの支援に新しい工夫が必要になりそのような事がいっぱいです。そうしたコロナ禍ですが、2021年度は、介護報酬の見直しが行われます。八王子市は、すでに家賃補助の削減を提示しています。厚労省の検討チームが「令和3年度障害福祉サービス等報酬改定の基本的な方向性について」という報告書を出しています。その中で高齢化・重症化に対応や親亡き後も地域で安心して暮らせるとか質の高い相談支援とか、素晴らしい言葉が並んでいます。でも、具体的な検討の中で「夜間の見守りは支援にあらず・・・」等と言われていると聞きショックを受けています。言葉だけでなく、実のある改定がされることを望んでやみません。なみき福祉会は、今年も利用者の皆さんが地域で暮らしていくための一助になれるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

【第2作業所建設の進展状況について】

副理事長・飯島 哲



▲ 9月25日 第2回建設委員会の様子

建設予定地は兵衛2丁目にあります。市街化調整区域内にあり建築には開発許可等の手続が必要です。土地を所有している(有)ヨーコー土地さんが市に開発許可申請し、造成後貸付けて頂ける予定です。昨年はコロナのおかげで開発申請の前段階で止まっていましたが、今年早々には市へ開発申請ができそうです。建物も基本設計に入り、設計事務所と職員との間で検討が進んでいます。今後順調にゆけば来年の春には建物も完成、遅くとも初夏には開業できる見込みです。

✦新型コロナに関するご協力ありがとうございます

2020年の間、新型コロナウイルスへの罹患者、及びPCR検査を受けられた方、ともに当法人の職員、利用者にはいませんでした(※ご家族でPCR検査を受けられた方はいらっしゃいましたが、いずれも陰性でした)。これも関係者皆様のご協力、ご配慮のおかげだと感じています。あらためて感謝申し上げます。ワクチンが行き渡るまでにまだ時間がかかるという事ですので、残念ながら2021年もこの騒動は続きそうです。引き続きご協力をよろしくお願い致します。

Thank you

送迎ドライバー 佐々木 英輔

職員 退職挨拶

2014年2月より約6年渡り送迎ドライバーとして勤務していただいていた、佐々木英輔さんがご家族と話し合い、運転免許証を返納することになり、送迎ドライバーとして勤務ができなくなった為、8月末で退職になりました。佐々木さんは朝早くから出勤し、工房みどりの風の周辺の清掃及び、車の清掃を毎日行っていました。近隣の方々へも挨拶を毎日欠かさずしていただき、現在ではとても良い関係を構築できています。佐々木さんの人柄によるものと大変感謝しております。送迎ドライバーではありますが、利用者さんに対して、車中のルールが守れないような時には、厳しく接していたようですが、普段はとても優しいので利用者さんに人気がありました。長年の勤務に対して、NPO法人なみき福祉会より感謝申し上げます。

Thank you

✿事務	松本 恵子	2020年 8月31日 (8年5か月)
✿生活支援員	大塚 光輝	2020年10月 5日 (11か月)
✿製菓	葛西 恵里子	2020年12月31日 (3年9か月)

New

送迎ドライバー 山里 謙

新職員 挨拶

2020年10月中旬より、利用者様の送迎のお手伝いをさせて頂いているドライバーの山里謙と申します。定年前は不動産会社の宣伝部等で、マンション販売の広告企画・制作・プロモーションを担当しておりました。趣味は、ウォーキング、サイクリング、ゴルフ等、とにかく頭より体を動かす事が大好きです。工房みどりの風ではドライバーとして利用者様の安全を第一に考え、安全運転に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

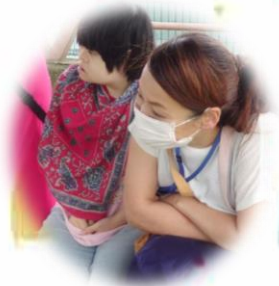
理学療法士 諸石 真理子



このたび、なみき福祉会から理学療法士としてご依頼を受けまして、ご挨拶申し挙げます。10月から月1回、勤め始めさせて頂いております。利用者様の「作業姿勢や立位保持&歩行バランス」などの改善・向上のため、具体的なやり方を支援職員へお伝えするやり方で、「生活リハメニュー」として活動の一旦として定着することが、利用者様の運動不足の予防、心身の健康維持になるよう目指したい所存です。宜しく申し上げます。

活動報告

コロナ禍の中でも利用者さんの変わらない笑顔が
職員の力に！！



生活支援員・小野崎 香澄

工房みどりの風の活動報告

工房みどりの風の小野崎です。今年も宜しくお願い致します。
昨年はコロナ一色の一年でした。そんな中思い出となったのは、緊急事態宣言が発令され作業所をお休みしなくてはならなくなった、グループホーム・ブーケの日中支援をお手伝いさせて頂いた事です。初めての仕事に戸惑うこともありましたが、作業所とは違う利用者さんのリラックスした表情や楽しそうな生活ぶりを見て、ホームの力ってすごい！と思いました。初めてお会いした他の作業所の利用者さんとも、少しずつ打ち解け、最後はお手紙や折り紙のメダルを頂きました。少しの間でしたが、この時体験させて頂いた事は非常に良い勉強になりました。本当にありがとうございました。

ふれんずの活動報告

生活支援員・田中 洋貴

去年は新型コロナウイルスで外出自粛が多く囁かれる中、ふれんずの移動支援では感染予防の為、外出場所を山や湖などの自然豊かな場所に行く企画での外出がありました。空気のいいところでの外出は利用者様に喜んでいただき、良い気分転換にもなりました。改めて余暇外出の重要性を確認致しました。今年も引き続き感染予防に配慮した利用者様の移動支援をさせていただきます。いつの日か新型コロナウイルスに左右されない外出ができればと心から願っております。皆様、今年もよろしくお願い致します。



グループホーム

特集！！

サービス管理責任者・平岡 直生

今年もみんなが元気に
過ごせて良かったです！
コロナウイルスに負けない
ように、グループホーム
では毎日安心出来る環境
の下で生活を送っています。

よんはま
んがえり
りごう
たのしかった

いしう

仮めらが
せいん



ドライブに行って楽しかったです。

杉原空

ハルビニヤ
月會会
毎月楽しみです
清水



かまなし
しよん
たのしかった
かしろ





理事 安藤 美知子

新しい年を迎え、みなさまの健康と幸せを祈ります。しかし今年の新年号の原稿にまさか感染症のことを書くとは思いませんでした。この感染症は全世界を巻き込み人々を不安に陥れています。克服するにはニューヨークや北九州市に学び検査、保護、追跡が必要です。北九州市は12月初旬東京が約500人のとき2人の感染者数でした。徹底した上記の対策をとっています。日本全国で行えば医療崩壊を防げます。東京では元府中療育センターに専門病棟を確保し障害者や言葉の難しい外国人を優先的に受け入れるとしています。都立病院は独立行政法人化の名のもとに民営化しないで直営を望みます。八王子も安心できる体制をとってほしいと思います。

さて東日本大震災から今年で10年目になってしまいました。復興は進んだのでしょうか？未だに数万の人が帰還できません。帰りたいけど帰れないという方が70%近くいるのが現状です。地震だけなら早く帰還できましたが原発による放射能汚染の除去がすすまず心配で故郷に帰れないのです。9年経っても新宿の0.037マイクロSVに対して一番高い浪江町は0.3と東京の10倍です。東電の廃炉計画は44年もかかります。自然エネルギーにして温暖化にもストップをかけてほしいですね。

相模原事件は昨年結審しましたがこれも優生思想は克服されず、12月国会で野党2党だけの反対で通ってしまった不妊治療の法律には旧優生保護法と同じような主旨が入っています。不妊治療には賛成ですが審議に時間をかけてほしかったです。次男は先天的な障害を持って生まれてきました。しかし人間としてかわりはありません。染色体が1本多いだけです。たくさんの方々の支援のおかげで健やかに成長しています。みなさまに感謝申し上げます。

なみき福祉会の15周年記念誌ができあがりしました。どうぞ手にとってお読みいただき、これからも応援、協力をよろしく願いいたします。



2021年1月発行

15周年記念誌発刊のお知らせ

事務・渡辺 哲也

このたび、法人として創立15周年を迎えた事を祝し、記念誌を作成しております。1月上旬に完成、配布させて頂く予定です。15周年を迎えられた事、この場を借りて関係者の皆様にお礼申し上げます。

Merry Xmas



給食 クリスマスメニュー

給食主任・草刈 陽子

毎年行われるクリスマスバイキングはコロナウイルスの影響により今年中止となりました。例年とは違うクリスマスとなりましたが、クリスマスメニューを食べて頂き皆さん喜んでいました。



Happybirthday /



お誕生日には特別なケーキをご用意します

たのしかったよ 山梨日帰り旅行



おいしい
ほうとうを
頂きました！

生活支援員・作山 宗

11月3日・23日と冬晴れの中、グループホームのご利用者様と日帰り旅行を楽しんできました。旅行のコースは道の駅道志にて散策・買い物、山中湖の畔で山梨名物ほうとうを食べ、忍野八海で散策・買い物をしました。昼食のほうとうはボリュームがありとても美味しく、みなさん完食されていました。忍野八海では綺麗な景色を見ながら散策を楽しみ、沢山お土産を買われていました。職員もご利用者様の笑顔を沢山見ることができ、一緒に楽しい時間を過ごすことができました。コロナが心配ではありますが、今後も感染症対策を十分に行いながら非日常的なイベントをご利用者様に提供して行ければと思います。

相談支援員専門員・吉山 のり子

「ゆめ」では、利用者やその家族が暮らしやすい生活を送れるように、利用者と福祉サービス事業所を繋いでいます。具体的には、働く場所を求めて「作業所」を見学したり、生活の基盤となる「グループホーム」を探したり、訪問入浴ができる事業所を探したりなど・・・。

「ゆめ」で支援している利用者は、小学1年生から成人まで年齢層も生活環境も幅広く、そのため相談内容もさまざまです。パン屋で働く利用者「毎日、よく働いてくれますよ。仕事に前向きに取り組んでくれます」との評価を頂いたり、ご両親から「この子が生きてることが奇跡なんです」との話を聞いたりなど嬉しいこともたくさんあります。反対に「ヘルパーさんがいなくて、新規の申し込みは受けません」と断られるなど厳しい一面もあります。それでも、利用者になんか少しでも笑顔がみられるように家族や福祉サービス事業所等と連携を取りながら今年も頑張ります。

「憂し」の後記



東日本大震災から10年を迎えようとしています。

詩人 長田弘さんは、現在の自分の中に亡き人は生き、とー記憶とは現在だーという詩を綴っています。忘れられない記憶にコロナ禍は上塗りするのでしょうか？そして、また、また・・・と。

震災後、建築家の伊東豊雄さんが創った「みんなの家」。建築界の賞を受け、被災者たちの憩いの場になっているといいます。

また、12月4日で一周忌を迎えたペシヤワール会の中村哲さんと同様に、アフガニスタンで長く活動を続けている写真家 長倉洋海さんはアフガンで学校を造り現地の子どもたちと向き合っています。長倉さんの写真とは30年以上付き合っている僕、何処に向く？

さて、我が「みんなの家」は？ 課題はあれど素晴らしい事業所、と信じています。

丑年。昔、牧場でバイトしていた時、少しだけ子牛の世話をしていた事があります。本当に可愛かった。その記憶と共に同じ北海道で利尻岳山頂での三百六十度、海の風景から上がった「日の出」をまた見たいなあ、と思うのですが、牛のゲップ（メタン）が地球温暖化を進めている事と同様に「夕陽」もしつかり見なければ・・・。（本当は「ウッシッシ」、なんてな事も書いてみたかったですけれど・・・）

信州上田市の戦没画学生の作品を展示する「無言館」の経営が苦しいという新聞記事を読んだ時、「記憶の薄れ」という重さがのしかかります。

今日12月13日は、「ふたご座流星群」の極大日。「憂し」無いようにー、これから願ってみます。よいお年を。

副理事長 飯田 弘樹

2020年10月31日（土）に行いました。今回1法人増えて10法人となり30人近くの参加で「コロナ禍での福祉のありかた：つなく、つなげる、つながる福祉」を情報交換会にして大変だった緊急事態宣言下での3月からの状況について話し合いました。E-SMILE（高井理事長）の飲食業と福祉をつなげコロナ軽症者のホテルに昼食配達、YUGI（鈴木代表）・GOODHOME（登坂取締役）の農業と福祉の連携の報告を軸に各法人で3密を避けるのが大変、消毒に時間がかかる、マスクができない方への対応、食事の時の対応など右往左往しながら障害者支援をした経験交流ができました。最後にグループ分けをして感想を語り合ったのがよかったということでした。

手作り会

法人の地域・社会貢献事業として発足した手作り会は今年11年目に入りますが昨年はCOVID-19による緊急事態宣言などで2月から東浅川保健福祉センターなどが使えなくなり、再開までの5か月間休止を余儀なくされました。7月からは3密をさげ消毒液、体温計、アクリル板を設置して感染予防しながら実施しています。早い収束を祈るばかりです。

編み物

午後1:30～3:30

3月1日（月） 4月5日（月） 5月10日（月）

なみき・ふれあいスペース（小門町）

つるし雛

1月25日（月）午前10:00～12:00

2月22日（月） 3月22日（月） 4月25日（月） 5月24日（月）

なみき・ふれあいスペース（小門町）

講師の都合等で日時が変更になることもありますので下記に連絡するかHPでご確認ください。

パソコンを楽しむ会

ワードを中心にチラシやポスター、カレンダー、年賀状を作っています。初歩の方対象に繰り返し行なっています。現在はワードの初歩を学習しています。エクセルもはじめました。また現在定員いっぱい（10名）のため新規の方は受け付けていません。東浅川保健福祉センターでは3密を避けるため講師をいれて6人定員です。現在2回にわけて行っています。詳しくは下記の担当までお問い合わせください。原則として第1か3の木曜午前か午後です。1月7日（木）21日（木）2月4日（木）18日（木）3月4日（木）18日（木）の午後は予約済です。

各教室等問合せ

☎080-5058-5631 安藤まで

有機・無農薬野菜を育ててみませんか？ 土に触れることは健康にいいですよ！今年がボラの農作業開始13年目です。認知症予防にもなりますよ。

片倉城跡公園の上、片倉つどいの森公園駐車場に車とめられます。（徒歩10分）現在は中止していますが作業所の許可が得られ次第再開します。再開についてはHPまたは下記の係に問い合わせてください。時々畑の様子を見に行ってください。早く再開できるよう作業所に問い合わせています。

毎月第2、4土曜午前10:30～11:30 雨天中止
みなみ野駅やJR片倉駅から徒歩20分
秋野菜の収穫の手伝いと雑草取りにご協力をお願いします。



なみき福祉会の会員になってください

正会員、賛助会員の新規お申し込みやご寄付を受け付けております。手数料が無料になる振込用紙がございます。正会員は一口3000円、賛助会員は一口1000円以上です。よろしく願いいたします。

法人事務所

発行者

特定非営利活動法人なみき福祉会
東京都八王子市緑町935-15
Tel & Fax 042-634-8518
Mail : namiki@dream.jp